

様式第3 (第4条関係)

移送取扱所設置許可申請書

気仙沼・本吉地域広域行政事務組合 管理者 (2) 殿 申請者 (3) 住所 _____ (電話 _____) 氏名 _____			(1)	年	月	日
設置者 (4)	住所	電話				
	氏名					
設置場所 (5)	起 点					
	終 点					
	経 過 地					
配 管 (6)	延 長					km
	外 径					mm
	条 数					条
危険物の類、品名 (指定数量) 及び化学名又は通称名 (7)				指定数量の倍数		
危険物の移送量		(8)	kl / 日			
ポンプの種類等 (9)	種類・型式					
	全揚程					m
	吐出量					kl / 時
	基数					基
危険物の取扱方法の概要		(10)				
着工予定期日		(11)				
完成予定期日		(12)				
その他必要な事項		(13)				
※ 受付欄		※ 経過欄		※ 手数料欄		
		許可年月日 許可番号				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - この設置許可申請書は、移送取扱所に用いるものであること。
 - 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
 - 設置場所の欄中、起点及び終点の欄には、起点又は終点の事業所名を併記し、経過地の欄には、配管系が設置される市町村名を記入すること。
 - 品名 (指定数量) の記載については、当該危険物の指定数量が品名の記載のみでは明確でない場合に () 内に該当する指定数量を記載すること。
 - ※印の欄は、記入しないこと。
 - 総務大臣に申請する場合は、収入印紙 (消印をしないこと。) をはり付けること。

移送取扱所設置許可申請書記入要領

項 目	記 入 内 容
(1)年月日	申請書を提出する年月日を記入します。
(2)宛先	気仙沼・本吉地域広域行政事務組合 管理者 気仙沼市長 ○○○○（氏名）と記入します。
(3)申請者	申請者は原則として設置者の住所、氏名と同一とします。（申請手続きを代理人が行う場合は、委任状を添付します。）
(4)設置者	設置者は登記上の住所、会社名、職、氏名、電話番号を記入します。
(5)設置場所	設置場所は危険物施設が敷設される、起点、終点の所在地と経過地である市区町村を記入します。
(6)配管	配管の延長、外径、条数を記入します。
(7)危険物の類、品名（指定数量）及び化学名又は通称名、指定数量の倍数	危険物の類、品名（指定数量）及び化学名又は通称名は、法別表に掲げる類、品名を記入します。 （例）第4類 第1石油類（200L）ガソリン 最大数量は、貯蔵し又は取り扱う危険物の最大数量を記入します。 指定数量の倍数が少数第3位以上となる場合は、当該位を切り捨て少数第2位まで記入します。
(8)危険物の移送量	1日に移送する危険物の量の合計を記入します。
(9)ポンプの種類等	ポンプの種類・形式（設置するすべての種類のポンプを記入）、全揚程（吸入面 から吐出口まで）、吐出量（時間当たりの量）、基数（種類ごと）を記入します。
(10)危険物の取扱方法の概要	危険物の取扱方法の概要を簡潔に記入します。 （例）船舶のポンプにより圧送する。
(11)着工予定期日	着工予定期日は、許可後即日又は許可後何日と記入します。
(12)完成予定期日	完成予定期日は、許可後何日又は着工後何日と記入します。
(13)その他必要な事項	特記すべき内容を記入します。 （例）船舶のポンプにより圧送し、屋外タンク貯蔵所に送油する。

※各欄の記入事項を別紙にて添付することもできます。その際、別紙のとおりと記入します。